

精神疾患レジストリ “マイレジストリ” へ登録された方へ

当部門(東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター医工情報学部門)では、精神疾患レジストリ研究を効率化するために、患者さんの診療録(カルテ)文章から AI(人工知能)技術により情報を効率的に抽出するシステムの開発研究を行っています。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、2024年6月30日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

大規模言語モデルを用いた精神疾患レジストリ非構造化データの定量化手法の開発

【研究代表機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究代表機関 東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター医工情報学部門
研究責任者 今井 健・東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター
医工情報学部門・准教授
担当業務 研究計画立案・データ解析

【研究分担機関（情報の提供を行う機関）】

研究分担機関 国立精神・神経医療研究センター
責任者 中込 和幸・理事長
機関の長 中込 和幸・理事長
担当業務 情報の取得、提供、専門的見地からの助言

この研究に利用する情報は研究機関とデータ収集を行っている研究分担機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

承認日～2028年3月31日

【対象となる方】

2020年1月10日から2024年3月31日までの間に、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究事業「精神疾患レジストリの構築・統合により新たな診断・治療法を開発するための研究」または、「精神疾患レジストリの利活用による治療効果、転帰予測、新たな層別化に関する研究」に参加し、精神疾患レジストリ（マイレジストリ）に登録された方。

【研究目的・意義】

精神疾患の新たな診断法や治療法を開発するためには、様々な診断カテゴリーにまたがる患者さんの情報を整理した大規模なデータベース（レジストリ）を作成し、分析することが必要です。このような背景から、「精神疾患レジストリ」は精神疾患の病態に基づいて個別化医療の実現や精神医療の標準化を進めるため、国立精神・神経医療研究センターが代表研究機関となってすすめられている多施設共同研究であ

り、全国12施設から現在1500例以上が登録されています。しかしこのデータベースの利用価値を高め、さらに精神疾患の研究を促進するためには、これまで十分に活用されていない患者さんの診療録（カルテ）文章から効率的に情報を抽出する技術の開発が必要です。そのため本研究ではAI（人工知能）技術を用いて診療録（カルテ）文章から効率的に重要な情報を抽出する手法の開発を目指しています。

これによって、精神疾患レジストリ構築の効率化がすすむと共に、精神疾患領域の診療録（カルテ）文章から重要な情報を取り出すための汎用的な方法が開発されることで、精神疾患研究が大きく促進されることが期待されます。

【研究の方法】

2020年1月10日から2024年3月31日までの間に、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究事業「精神疾患レジストリの構築・統合により新たな診断・治療法を開発するための研究」または、「精神疾患レジストリの利活用による治療効果、転帰予測、新たな層別化に関する研究」に参加し、精神疾患レジストリ（マイレジストリ）に登録された方を対象としてデータを使わせて頂く研究です。

上記レジストリ研究で登録に同意頂いた臨床情報のうち以下のものを使用します。

- * 背景情報（年齢、性別、診断、治療内容など）
- * 社会機能・感情・睡眠などに関するアンケート調査
- * 認知領域に関する心理検査
- * 精神症状・認知機能・社会機能等に関する医師・評価者による評価結果
- * 外来要約文章、退院時要約文章

これらを精神疾患レジストリ事務局の承認を受け、同事務局から個人情報の加工を行い研究用IDが振り分けられた情報として受け取り、当部門の4名の研究者で解析を行います。

特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

取得した情報・データ等は解析担当者のみが使用できるパスワードロックをかけたサーバー計算機で厳重に保管します。

すでにどの個人のものか特定できない状態で取得されたデータのため、あなたの情報・データ等を特定することはできません。そのため、同意を取り消すこと、研究への参加を取りやめることはできません。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の情報・データ等を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2024年6月30日までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

取得した試料や情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、サーバー上のディスクを物理的に破壊することで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、取得した試料・情報の管理の責任者は下記の通りです。

試料・情報の管理責任者

所属：東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター医工情報学部門

氏名：今井 健

本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります。その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります。これについての権利も持ちません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究事業「精神疾患レジストリの利活用による治療効果、転帰予測、新たな層別化に関する研究」の分担研究開発費、並びに東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター医工情報学部門の運営費から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年3月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：今井 健（いまいたけし）

連絡担当者：今井 健（いまいたけし）

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター 医工情報学部門

電話：03-5841-3454

e-mail：imai-office@m.u-tokyo.ac.jp